

非常時の対応について

気象台が特別警報や警報を発表した場合、または、気象台または市町村が警戒レベル4以上を発表した場合、または、Jアラート緊急情報が「愛知県」に発信された場合は、以下の表のように対応してください。

なお、警報や特別警報については、「名古屋市」または「尾張西部のいずれかの市町村」の地域に発表されている場合です。

※「尾張西部」とは、一宮市、津島市、江南市、稲沢市、岩倉市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、あま市、西春日井郡、丹羽郡、海部郡をさす。

種類			自宅にいる場合の対応	学校にいる場合の対応
気象台が発表する防災気象情報	特別警報	暴風・大雪・ 暴風雪・波浪	自宅待機 学校は休業 ・解除された場合も、その日は休業 ・解除後の授業の再開日時については、学校からきずなネット・ホームページ・災害伝言ダイヤル等で保護者・生徒に伝える。	校内待機
	警報	暴風	自宅待機 ・始業時刻2時間前までに解除 →平常授業 ・午前11時までに解除 →解除後2時間を経て授業 ・午前11時以降継続 →休業 ※通学路の冠水、河川の増水等により登校が危険なときや交通機関の途絶等により登校が困難な場合は速やかに学校に連絡をし、引き続き身の安全を確保する。	下校または校内待機
		大雪・暴風雪・波浪	平常登校	平常授業
		注意報	大雪・強風・その他	平常登校
	レベル5 特別警報	大雨・氾濫・ 土砂災害・高潮 ※上記のいずれかでも発令されている場合。	自宅待機 学校は休業 (直ちに命を守る最善行動)	校内待機 校内の高い場所に移動
	レベル4 危険警報		自宅待機 学校は休業 (早めの避難を考慮する)	校内待機 保護者への引き渡し等
	レベル3 警報		平常登校	平常授業
	レベル2 注意報			
市町村が発表する 避難情報	あま市	警戒レベル4 以上	自宅待機 学校は休業	校内待機 保護者への引き渡し等
		警戒レベル3 以下	平常登校	平常授業
	居住する 市町村	警戒レベル4 以上	避難	校内待機 保護者への引き渡し等
		警戒レベル3 以下	平常登校	平常授業
弾道ミサイル発射による 全国瞬時警報システム(Jアラート)発信			自宅待機 ・「日本の上空をミサイルが通過し、領海外に出たとの情報」や「日本の領海外に落下したとの情報」が発信された場合 →速やかに登校 ・「ミサイルが日本の領土・領海内へ落下したとの情報」が発信された場合 →自宅待機を継続	校内待機 ・安全が確認でき次第、学校活動の継続等を行う。

※平常登校および平常授業の場合においても、災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等を踏まえて、休業や授業の中止を決定する場合があります。

※生徒の居住する地域の災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等により、安全に登校できない場合は、該当する生徒を自宅待機とします。その場合は、必ず学校へご連絡ください。

※学校にいるときに警報等が発表された場合で、通学路が危険と認められる生徒や、遠方からの通学等で帰宅が困難な生徒は、校内に待機させます。

※警報等の解除後の学校の再開については、本校ホームページ・きずなネット等により連絡します。

災害伝言ダイヤルの使用方法（伝言保持時間48時間・最大10件）

①安否・被災状況についての学校への連絡方法

『 1 7 1 』→『 1 』→ 自宅の電話番号『(052)〇〇〇-〇〇〇〇』→『 録音 』(30秒)

＊携帯電話の番号では利用できない

＊録音内容の例

「〇年〇組の美和太郎です。自分も家族も無事ですが、自宅から避難して、××小学校にいます。」

②学校再開について確認する場合

『 1 7 1 』→『 2 』→ 学校の電話番号『(052)443-1700』→『 再生 』

＊連絡内容の例

「美和高校です。学校の再開については現在検討中です。学校から連絡があるまで自宅もしくは避難場所で待機しててください。」